

高等教育活性化シリーズ 238 (通算 559 回)

2013 年 7 月 16 日 (火)

政策ポートフォリオはいかに実行されたか——

# 大学資産運用管理における“成功”事例の検証と進化 II

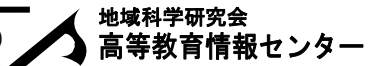
～リーマンショック、世界金融危機、ギリシャ危機にも負けなかった運用管理ノウハウ～

- ※ 誰にでも再現可能、金融危機にも負けない運用管理の基礎づくり
- ※ さらに大学資産運用の成功の確実性を高めるための留意点
- ※ いかなる環境においても継続的かつ安定的な資産運用管理を行うためのいくつかの大原則

● 講師 ●

梅本 洋一 氏 / インディペンデント・フィデュシャリー (株) 代表取締役  
 公益法人資金運用管理コンサルタント  
 非営利法人資金運用研究会 事務局長

2013 年 7 月 16 日 (火) 剛堂会館 (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)



日時: 2013 年 7 月 16 日 (火) 10:00~16:40  
 会場: 剛堂会館 (明治薬科大学) (東京・麹町)

千代田区紀尾井町 3-27 TEL 03-3234-7362

アクセス: 有楽町線「麹町駅」1 番出口より徒歩 4 分、  
 または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口  
 より徒歩 10 分

※会場の地図及び受講証を送付しますので、必ずご確認ください。

- 参加費: A. ご一名 (資料代込) 49,000 円 (消費税込)  
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 50,000 円 (送料、消費税込)  
 C. 非営利法人資金運用研究会会員 (資料代込) 39,000 円 (消費税込)

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

☆FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

- 申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、  
 FAX または E-mail にてご送付ください。  
 支払方法: 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。  
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880  
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767  
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658  
 郵便振替 00110-8-81660

口座名 < (株) 地域科学研究会 >  
 ※ご請求なき場合は、振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター  
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106  
 Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993 〒102-0082  
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp  
 URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 238

## 大学資産運用管理における“成功”事例の検証と進化 II

2013 年 月 日

- (□に✓印を) □ 当日参加 □ メディア参加  
 □ 非営利法人資金運用研究会会員  
 支払方法 □ 郵便振替 □ 当日払い □ 銀行振込  
 必要書類 □ 請求書 □ 見積書

勤務先 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_

連絡部課・担当者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

メールアドレス \_\_\_\_\_

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

リーマンショック、世界金融危機、ギリシャ危機が連続したこの5年間は、後世の経済・金融・資産運用の歴史にも刻まれるであろう過酷な局面でした。多くの大学においても、この間、多大な運用損失を抱えたことではないでしょうか。少なくとも、以来止まない異常低金利が、現在の資産運用を益々難しくしていることは容易に想像されることです。今後も資産運用担当者や関係役職員は難しい資産運用の「舵取り」、ともすれば「綱渡り」を強いられることにならうかと思えます。

例えば、早速この春先に、「3～5年満期の日経平均株価リンク債＝期待インカム利回り3%を取得してみました」「2年以内満期の既発仕組債を証券会社からオファーがあったので買いました」と言っていた大学運用担当者は、最近の株式市場や為替市場の乱高下で少しく肝を冷やしているのではないのでしょうか。そもそも、現在のその資産運用スタイルは、リーマンショック以前と一体何が異なるのか、大いに疑問の残るところです。そして、いつかまた同じ過ちを繰り返すのではないかと大変危惧されます。

これまで、各大学における資産運用の事例紹介を通じた研修会は数多く存在しましたが、そこには大きな問題がありました。それは、紹介される事例の殆どが、業務に携わった期間の運用環境や担当者の個別判断などの要素が非常に大きく、「真似ができない」「再現性に乏しい」ということでした。

本セミナーで扱う資産運用の事例紹介は、基本的に、「誰でも、どの大学でも実行可能」、「どんな運用環境でも(相当厳しい運用環境に遭遇しても)、運用効果の再現可能性が高い」というものです。

資産運用開始からリーマンショック、世界金融危機、ギリシャ危機の渦中でどのように整然と運用管理がなされ、今日に至るか、具体的に時系列で追いつつ、その強固な運用管理ノウハウ、その他に資産運用管理コンサルタントとしての体験を皆様と共有したいと思えます。

時間	講義項目
10:00 } 12:00	<p>□ 大学資産運用管理における“成功”事例の検証と進化 ～リーマンショック、世界金融危機、ギリシャ危機にも負けなかった運用管理ノウハウ～ インディペンデント・フィデュシヤリー(株) 梅本 洋一</p> <p>I. 誰にでも再現可能、金融危機にも負けない運用管理の基礎づくり</p> <p>1. 2008年3月～6月 金融危機前夜 政策ポートフォリオの導入と運用開始 1) 大学資産運用の構造的問題 2) 専門家のアドバイス 3) 政策ポートフォリオとは? その内容は? ・自家(自前)運用主義との妥協点 4) 投資方針書 (IPS=Investment Policy Statement) の準備 5) 理事説明</p> <p>2. 2008年9月～10月 リーマンショック 1) 政策ポートフォリオのモニター 2) 時価下落時の対応</p> <p>3. 2008年10月～2009年3月 世界金融危機 1) 政策ポートフォリオのリバランスとは? 2) 投資方針の見直し、マイナーチェンジ 3) 学校法人会計、決算との妥協点 4) なぜ、損失を出さずに最悪期を乗り切れたのか? (質疑応答)</p>
13:00 } 14:30	<p>II. さらに大学資産運用の成功の確実性を高めるための留意点</p> <p>4. 2009年5月～8月 小休止 1) 収益と持続性を高める工夫 2) 政策ポートフォリオの強化・改善① 3) 学内コミュニケーション</p> <p>5. 2010年夏～秋 ギリシャ危機 1) 政策ポートフォリオの強化・改善②</p> <p>6. 2011年3月 東日本大震災 1) 政策ポートフォリオの状況 2) 東日本大震災の教訓</p> <p>7. 2011年夏～秋 ソブリンショックと欧州危機その1 1) 米国国債格下げとそれに続く欧州危機と政策ポートフォリオの状況</p> <p>8. 2012年5月 欧州危機その2 (質疑応答)</p>
14:40 } 16:40	<p>III. いかなる環境においても継続かつ安定的な資産運用管理を行うためのいくつかの大原則</p> <p>9. 2013年3月 今後の市場環境と運用管理方針 1) 幾多の最悪の危機をのりこえて 2) 万人にできる、かつ再現性の高い運用管理ノウハウ 3) 学校法人資産運用における限界、制約との妥協点を探りながら学んだこと ・変えなくても良い点 ・変えざるを得ない点</p> <p>10. これからの大学資産運用管理のスタンダードとその姿 (質疑応答)</p>